

# 通学路対策要望箇所図(音戸地区)①

26-34:道の側面が崖で危険



(対策方法)  
道路側面崖の改善

30-5:見通しが悪い三叉路で危険



(対策方法)  
道路のカラー舗装

30-5:見通しが悪く、車両と接触する危険性がある



(対策方法)  
道路のカラー舗装

R3-11 :側溝に落下の危険性がある



(対策方法)  
転落防止柵の設置

28-5:側溝に落下の危険性がある



(対策方法)  
グレーチングの設置

28-4:自動車事故が多く、自動車事故に巻き込まれる危険性がある



(対策方法)  
横断歩道部をカラー舗装

25-4:側溝に落下の危険性がある

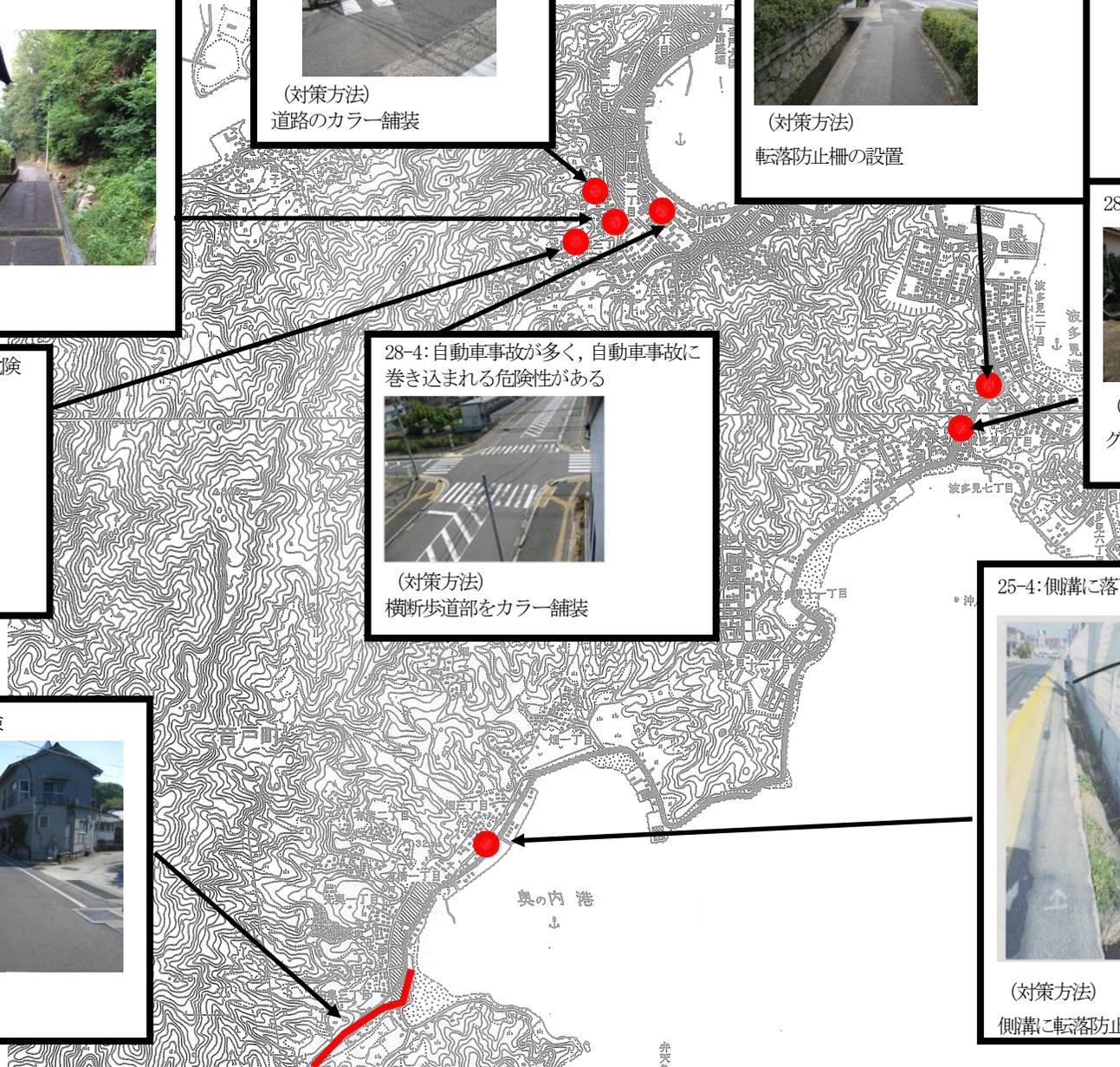


(対策方法)  
側溝に転落防止の蓋を設置

26-35:道路が狭く危険



(対策方法)  
現道拡幅 L=0.7km



# 通学路対策要望箇所図(音戸地区)②

30-4: 降雨時に路面に雨が溜まる



(対策方法)  
道路の舗装

